

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	幕別町	大正地区	平成27年度	平成29年度	幕別町

I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	対象経営体名	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
3		経営コストの縮減 (10a当りの経営費)	平成29年産の豊作基調により、種苗費、農薬代及び出荷に伴う交通費等が増加したことにより目標未達成となった。	農協や農業改良普及センター等の関係機関の協力のもと平成31年度までに目標達成を予定。
4		経営コストの縮減 (10a当りの経営費)	平成29年産の豊作基調により、種苗費、農薬代及び出荷に伴う交通費等が増加したことにより目標未達成となった。	農協や農業改良普及センター等の関係機関の協力のもと平成31年度までに目標達成を予定。

II 地区の成果目標ごとの未達成理由等

成果目標項目	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
経営コストの縮減	2経営体が目標未達成(50%)。未達成となった2経営体は豊作基調により種苗費、農薬代及び出荷に伴う交通費等が増加したことにより目標未達成となった。	Iに同じ。

III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

1 担い手への農地利用集積について 幕別町における担い手への農地利用集積状況は人・農地プランの計画年(平成30年度)までに達成が可能と思われる。
2 必要となる中心経営体の育成について 幕別町では、認定農業者等といった経営体を中心となる経営体とし、現在460経営体が位置付けられている。幕別町の中心経営体が安定的な農業経営を維持していくため、中心経営体及び担い手への農地の集積化を図るとともに、次世代を担う後継者や新規就農者を育成・確保するため、関係機関と一体となり「まくべつ農村アカデミー」による研修事業などの施策の活用も積極的に実施していく。
3 人・農地プランの作成・見直し等について 幕別町における人・農地プランの当初計画は平成24年6月に作成したものであり、過去数回の計画変更を行っている。直近では平成28年度に見直しを実施。1町1地区としていた従前の計画から、より実情に沿った計画とするため、4地域に分割したもの。ただし個々の経営体の計画は日々変更されるものであることに加え、1経営体の変更が他経営体に影響することを勘案し、プランの見直しを進める予定。
4 未達成者への対応等について 町、農協、農業改良普及センター、農業共済組合、日甜等で構成する「ゆとりみらい21推進協議会」で「営農技術情報」を配布・発行することにより、町全体の農業者に対する営農指導を引き続き実施し、目標達成に対するフォローアップを行う。

〔記入要領〕

- Iの「目標未達成となった主な理由等」欄については、経営体の成果目標の項目ごとに主な理由を記入する。
また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄については、これまでの達成状況等の推移を踏まえ、具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について記入する。
- IIの「未達成理由の総括」欄については、地区の成果目標ごとに、未達成理由を総括的に整理する。
また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄についても、地区の成果目標ごとに具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について総括的に記入する。
- IIIについては、IIで整理した地区の成果目標未達成理由等を考慮の上で、①地区内の担い手への農地利用集積状況や出し手・受け手の現状等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、②地域が必要とする担い手と地域内での役割分担の状況等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、③人・農地プランと現状との乖離状況等を踏まえた具体的な対応策等、④未達成者への今後の対応その他の課題と対策について記入する。